



区の行事への参加

区の行事へ参加し、地域の様子を知ることで日頃の活動に役立てています。写真は上牧区で行った炭焼き作りへ参加したもので、小学生と薪割り体験をしました。



地域で子育て! サロン活動

北部地区民生児童委員協議会は月1回小学校へ出向き、児童と触れ合いながら、様子を確認しています。子どもとの関わりから元気をもらい、私たちの活動の活力にもなっています。



皆さんと関係機関を結ぶパイプ役

民生児童委員の仕事で大切なことは「つなげる」ことです。相談者に対して、行政や社協などによるサービスの利用方法や相談先などを紹介します。



地区の民生児童委員協議会

月に一度、地区ごとの民生児童委員、主任児童委員が集まり情報共有しています。活動の中で困ったことがあっても、地区的仲間に相談できるので安心です。



今回、活動を紹介してもらった
北部地区会長 宮原 勝さん

～頼れる地域の相談役!～

こんにちは 民生委員・児童委員です

気軽に
ご相談ください

問 社会福祉課 総務係

皆さんは「民生委員・児童委員」(以下、民生児童委員)をご存知ですか?

地域住民の福祉に関わる「困った」に耳を傾け、一緒に考え、行政や関係機関の必要な支援につなぐ頼れる相談役です。また、さまざまな福祉活動にもご活躍いただいています。

今回は、伊那北小学校区を中心に活動している北部地区民生児童委員協議会の日々の活動の様子をご紹介します。

気配り・声かけ・思いやり 高齢者宅への訪問

見守りが必要な高齢者宅へ定期的に訪問しています。世間話をしたり困り事を聞いたりして、支援につなげます。また、行政だけではなく届かない情報を届けています。



あったかご近所ネット

上牧地区社協で行っている「あったかご近所ネット」という地域助け合い活動です。社協の活動に協力しながら、高齢者の困り事に耳を傾けます。



「見守る」「支える」「つなぐ」 民生児童委員の活動

民生児童委員は、伊那市、伊那市社会福祉協議会、地域自治会等と連携し、皆さんのくらしを見守り、応援する活動を行っています。新型コロナウイルス感染症の感染対策に配慮し、活動の方法を工夫しながら対応しています。

「支える」 医療や介護の悩み、子育ての不安など、日常生活で心配事を抱えている人に寄り添い、親身になって相談に応じています。

「見守る」 ひとり暮らしの高齢者や生活上の問題を抱えている方のことを、安否確認を兼ねて訪問しています。また、保育園や学校の登園・登校時や行事にも顔を出し、子どもたちの様子を見守っています。

「つなぐ」 支援が必要となる方と、行政や関係機関をつなぐ「パイプ役」を果たしています。また必要な福祉サービスの情報提供も行っています。

